

本荘校区通学路安全対策 ワークショップ



第1回
ワーク
ショップを
開催 (7/8)

本 荘校区で第1回通学路安全対策ワークショップを開催

第1回通学路安全対策ワークショップ

令和6年7月8日(月)の午後6時30分より、本荘公民館において第1回通学路安全対策ワークショップを開催しました。参加者は、PTAや交通安全協会、自治会などの方々です。

ワークショップに先立ち説明会を実施し、参加者の皆さまには、事前に危険箇所を聞き取りするなどの準備をいただき、ワークショップが円滑に進行できました。

「危険箇所の見える」化地図

車両走行データ、交通事故統計データ、
事故発生リスク評価を重ね合わせた
「危険箇所の見える化」地図をご覧ください
様々な立場の参加者の皆さまから、
通学路の危険箇所について積極的に発言いただき
活発な話し合いが行われました。



▲「危険箇所の見える化」地図

▼ Aテーブルでの話し合い



通学路の安全対策の検討

通学路の安全対策について、
様々なハード・ソフト対策の事例を
参考に具体的な対策案を検討して
いただきました。



▲ Bテーブルでの話し合い



▲ Cテーブルでの話し合い

通学路安全対策ワークショップの様子



説明会

6/4に
ワークショップの
事前の説明会
を開催
しました。

雰囲気

チームワークが
よく充実した
ワークショップと
なりました。



意見交換

皆さん
積極的に活発な
意見交換を
しました。



DX

モニターや
タブレットを
使用しDXを
推進

共有

各テーブルの
危険箇所を
発表して
参加者全員で
共有



こうつうあんぜん 交通安全ニュース

こうつうじこ
交通事故に気を付けてね！



やくそく
約束だよ！



みなさんが交通事故に遭い、怪我をしないために4つのことを
やくそく
約束してくださいね。

①道路や駐 車 場など、車 がたくさん走る場所では絶対に飛び出さない！

②車 がたくさん走る道路では、信号がある横断歩道を渡る！

③道路を渡る前には、しっかりと右・左・右を確認する！

④自転車に乗るときは、必 ずヘルメットをかぶる！



一クショッで挙げられた通学路危険箇所（本荘校区）



A～Cグループで挙げられた危険箇所

次回ワークショップでは、
上記の中から優先順位を
ご検討いただき、対策実施
箇所を絞り込みます。

岐阜市基盤整備部道路建設課

☎(058)214-2191

箇所	危険要因
A1	西進して交差点を北へ右折することは禁止だが、規制が守られていない。
A2	樹木が邪魔で横断歩道の看板が見えづらい。（南向き）
A3	路側線が消えている。
A4	北側の舗装が波打っている。
A5	子どもが多く、東西方向の車と子どもが交錯して危険。
A6	見通しが悪い交差点。幼稚園の送り迎えの車が多い。
A7	路側線が消えかかっている箇所とない箇所がある。
A8	側溝のふたがガタついている。
A9	街路樹のイチョウの木の枝が歩道に張り出している。
B1	堤防からの南進車がスピードが速い。交差点の東側見通しが悪い。
B2	止まれを無視して南北を直進する車あり。
B3	岐南工業・科学館からの北進、東西の往来が交差し、交通量が多い。
B4	交通量が多い。
B5	変形交差点、信号機のない横断歩道、歩行者がいても停止しない車があり危険。
B6	歩道が狭くなる。ポールが壊れたままになっている。
B7	押しボタン式信号のある横断歩道、赤信号に代わっても停止しない車がある。送迎の車が出入りして危険。
B8	信号を渡る人が多いので渡り切れない。
B9	交通量が多い。
B10	車の出入りが激しい。
C1	抜け道で危ない。木で看板が隠れる。
C2	6又路で危ない。
C3	歩道が沈んで側溝と段差ができています。自転車で通るとハンドルを取られる。
C4	自転車が出して南北を通る。車も通り危険。
C5	自転車が、車も多いため危険。
C6	歩道にある、円形のベンチが腐っている。